

平成30年度

第8回 川崎学園市民公開講座

参加無料
申込不要

みんなで支える 在宅医療・介護

1 / 12 (土)

14:00~16:00 受付 13:30~
くらしき健康福祉プラザ
5Fプラザホール(倉敷市笹沖180)
※無料駐車場あり



座長
川崎医療福祉大学
副学長 秋山 祐治

第8回のテーマは「みんなで支える在宅医療・介護」です。高齢化が進む中、高齢者を支える現役世代の人数も減少しており、従来の入院を中心とした医療・介護の提供体制から地域包括ケアシステムへの転換が求められています。高齢者が出来るだけ住み慣れた地域で必要な医療・介護サービスを受け、安心して自分らしい生活を送るために役立つことをお教えします。

講演内容

「知っておきたい介護保険と成年後見制度」

川崎医療福祉大学 医療福祉学科 助教

小川 知晶

「ホームヘルプサービスについて知ろう」

川崎医療短期大学 医療介護福祉科 准教授

辻 真美

「在宅介護に向けて知っておきたい

福祉用具と住環境整備のポイント」

川崎医療福祉大学 リハビリテーション学科 講師

用稲 丈人

「最期まで家で過ごすための準備」

川崎医療福祉大学 保健看護学科 講師

森戸 雅子

◎講演終了後に質疑応答の時間を設けます。



1970年、倉敷市松島に設立した川崎学園は、同年、川崎医科大学を開学し、1973年に川崎医療短期大学、1991年には川崎医療福祉大学を開学。社会に必要とされる人間性豊かな良き医療人・医療福祉人を育成してまいりました。2020年に創立50周年を迎える本学園では、医療・医療福祉・教育に関する知的資源を地域に還元し、『開かれた学園』を目指すとともに、これからも地域の皆さまの健康づくりや医療福祉の推進に寄与していきたいと考えております。

本学園では、2015年に倉敷市と包括連携協定を締結しており、医療・保健・福祉を中心に地域振興や防災等を含めた広い分野において、双方の資源を有効に活用した活動を推進しています。その一環として、今年度から倉敷市の共催のもと、地域の皆さまを対象に『川崎学園 市民公開講座』を毎月1回開催しております。本学園の医療と医療福祉のスペシャリストである講師陣が、毎回テーマを変えて、皆さまの日々の健康や医療に関する内容を取り上げ、生活の質の向上に役に立つ情報を提供いたします。各回とも会場は「くらしき健康福祉プラザ」で、参加は無料、申込み不要でどなたでもご参加いただけます。ぜひ足をお運びください。

今後の予定

第9回
2/9 (土)

『生活習慣の改善が肝臓寿命を延ばす』

座長：川崎医科大学附属病院 院長補佐 日野 啓輔

- ◎肝疾患における生活習慣の重要性
- ◎川崎医科大学附属病院における肝疾患患者の栄養指導
- ◎太りすぎが肝臓を脅かす ◎肝がん、肝硬変には筋肉が必要

第10回
3/9 (土)

『骨粗鬆(しょう)症による骨折を防ぐ —川崎医科大学の取り組み—』

座長：川崎医科大学 学長 福永 仁夫

- ◎骨粗鬆症とはどんな病気 ◎最新の治療とは ◎「骨を守る」運動
- ◎骨の栄養、カルシウムだけ？ ◎「骨を守る」ためにできること



QRコードを読み込んで

川崎学園市民公開講座の情報をチェック！

https://k.kawasaki-m.ac.jp/data/gakuen_kouza/
(川崎学園のホームページが開きます)

くらしき健康福祉プラザ

5階プラザホール（岡山県倉敷市笹沖180）

TEL 086-434-9850

—アクセス—

車…倉敷駅より約10分 無料駐車場あり(300台)

バス…倉敷駅3番のりばより

- ・倉敷循環線C1で「葦高小学校正門」下車 北へ徒歩5分
- ・霞橋車庫・吉岡・水島方面行で「葦高小学校東」下車 西へ徒歩10分

たくさんの方のご参加をこころよりお待ちしております。

